

# 夕張川における草地性鳥類の繁殖状況

## ～河川敷地で繁殖する草地性鳥類の種類と地形・植生との関連性について～

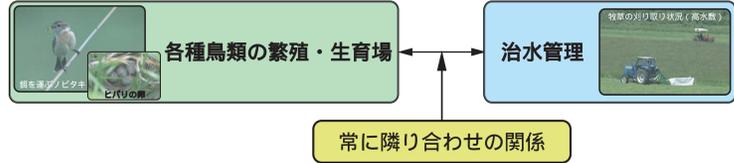
○坂元直人 渋谷裕和 関将太郎 滝沢太浩 株式会社エコテック

### 1. はじめに (背景)

河川敷地は、各種鳥類の重要な繁殖・生育場となっている

しかし、治水管理上では!!

- 草刈り管理 : 5月～7月 各種鳥類の繁殖期に影響
- 河道掘削 : 河岸を利用する各種鳥類に影響



本報は、北海道開発局が“草刈り管理”や“河道掘削の計画”を行い管理する『夕張川』の河川敷地において、**草地性鳥類の繁殖行動を観察し現状を把握すること**を目的として実施したテリトリーマッピングの結果を整理したものである。

### 2. 調査地区と調査内容

#### 調査位置図



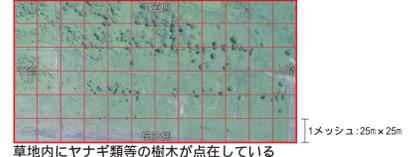
#### 調査対象地斜め写真



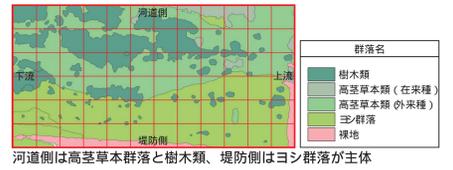
#### 調査方法

- 調査法 : テリトリーマッピング法
- 調査範囲 : 300m x 150mを4人で実施
- 時間 : 日の出から4時間程度

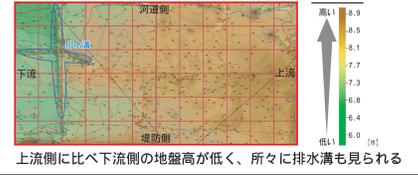
#### 空中写真



#### 植生図



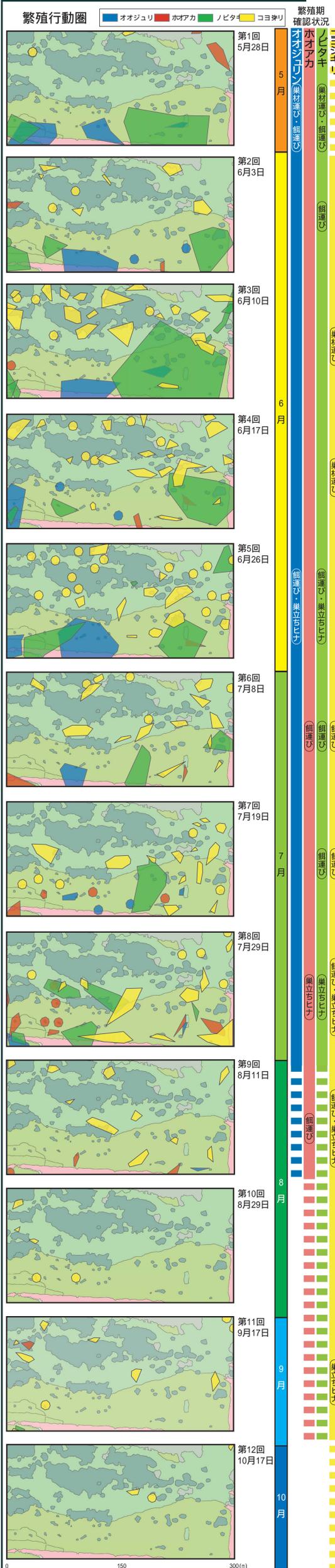
#### 地形図 (起伏)



#### テリトリーマッピング調査により把握したものの

- 治水管理で影響を受けやすい鳥類相
- 一定面積における繁殖つがい数
- 種における行動圏と地形・植生との関連性

### 4. 結果 - 繁殖行動の推移 (2008年) -



### 3. 夕張川の河川敷地を利用する主な鳥類

夕張川河川敷地を利用する主な鳥類

対象種 (出現頻度の高い草地性鳥類)

- スズメ目ホオジロ科 オオジュリン (Emberiza schoenioides)
- スズメ目ホオジロ科 ホオアカ (Emberiza fucata)
- スズメ目ツグミ科 ノビタキ (Saxicola torquata)
- スズメ目ウグイス科 コヨシキリ (Acrocephalus bistrigiceps)

### 5. 結果 - 推定つがい数および営巣環境 -

繁殖行動圏 (全12回分重ね合わせ)

推定つがい数 (300m x 150m)

- オオジュリン 3つがい
- ノビタキ 5つがい
- ホオアカ 2つがい
- コヨシキリ 18つがい

主な繁殖行動圏の植生環境

- オオジュリン、ホオアカ: 低木が散在し、高茎草本群落に生じたギャップ(窪地)を中心に行動
- ノビタキ: 高茎草本群落と草刈りによる低茎草本群落(堤防)が隣接した区域を行動
- コヨシキリ: 低木と高茎草本群落が混在した群度の高い植生群落を中心に行動

主な営巣箇所の地形状況

対象種の営巣箇所は、調査範囲内の標高差による違いは見られないが、地形のギャップ(起伏)による植物の高低差を利用する傾向が見られた

### 6. まとめ

治水管理で影響を受けやすい鳥類

夕張川河川敷地で出現頻度が高い鳥類

- 高水敷(草地) オオジュリン, ホオアカ, ノビタキ, コヨシキリ
- その他の確認鳥類: チュウビ, オオジシギ, ヒバリ, ノゴマ, シマセンニユウ, ホオジロ, カシラダカ, アオジ, カワラヒワ, ペニマシコ など
- 高水敷(樹林帯) キジバト, キツキ類, ヒヨドリ, アカハラ, カラ類, ムクドリ など
- 水際崩落部 カワセミ, ショウドウツバメ など
- 水際・水面 ウ類, サギ類, カモ類 など

代表的な営巣箇所とテリトリーの大きさ

対象種	主な植物相	地形の影響	相対的なテリトリーの大きさ
オオジュリン	ヨシ(高い時期) アブラガヤ	有り	やや大きい
ホオアカ	ヨシ(低い時期) ヤナギ低木	有り	小さい
ノビタキ	ヨシ(低い時期) スゲ類	有り	大きい
コヨシキリ	ヨシ, オオヨモギ, オオアワダチソウ	有り	小さい

地形の起伏や植生群落の形成状況の違いによって各種鳥類のテリトリーの形状や広さが異なる

草地性鳥類の現状

河川敷地に地形の起伏が少なく、このような箇所を営巣場とするオオジュリン、ホオアカ、ノビタキのつがい数も少ない。

草刈り時期が草地性鳥類の繁殖時期と重なっており配慮が望まれるが、草刈りで生じた裸地や低茎草本類の区域にノビタキが頻りに飛来し採餌・育雛行動を示し、草刈りによる草地環境多様化の効果も見られる。

河道側は樹木や高茎草本類が密生しコヨシキリの営巣に適した環境が大部分であり、その他鳥類の繁殖場が少なく、今後の河道掘削に際し河岸の植生環境・地形変化の多様化を促す必要性がある。

謝辞: 本調査は国土交通省 北海道開発局 石狩川開発建設部 江別河川事務所の委託により実施したもので、本報作成に当たっては東海大学: 非常勤 竹中万紀子氏に様々なご助言・ご指導を頂いた。これらの方々へ深く感謝を申し上げます。